

あなたは大丈夫! ? 本当はこわい脂肪肝

教えてドクター

Q&A



Q : 脂肪肝について教えてください。

A : 肝臓の細胞(肝細胞)に中性脂肪がたまった状態をいいます。超音波検査で、脂肪が光って肝臓が白く見えることが一番簡単な診断法です。

Q : 原因を教えてください。

A : これまではお酒の飲み過ぎ(アルコール性)と言われていましたが、最近アルコールをたくさん飲まなくとも(非アルコール性)肥満だけで脂肪肝になる方が目立ってきました。メタボ(メタボリックシンドローム)の一環と考えられています。



Q : 脂肪肝と診断されましたが、ほっておいていいのでしょうか。

A : これまではアルコール性以外はほっておいてもよいと考えられていましたが、非アルコール性でも脂肪肝が悪化して肝硬変になり、肝臓がんができる方もいることがわかってきました。しかも誰が肝硬変・肝臓がんになるのか簡単に予想する方法が今のところ見つかっておりません。

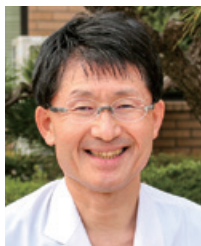
Q : では、どのようにすればよいのでしょうか。

A : 非アルコール性で肝硬変・肝臓がんになる率はわずかなので、心配しすぎることはないのですが、予想できないので、ドックや健診を受けて肝硬変に近づいていないか確認することが大切です。それより脂肪肝を直したほうが話は簡単です。



Q : 治療法はありますか。

A : 一に減量、二に減量です。今後新薬が出るかもしれませんが、今のところ必ず治る薬物治療はありません。糖尿病・脂質異常症・高血圧などとセットになっている方が多いため、それらを重視しながらいっしょに治療されることも多いです。また節酒・禁酒してください。



荒木先生から
ひとこと

消化器内科 部長
あらい まさひろ
荒木 眞裕 先生

ところでC型肝炎をまだほっとしている方はいませんか?以前はインターフェロンしか方法がなく、副作用が問題でした。ところが数年前から副作用の少ない飲み薬だけでC型肝炎ウイルスを排除できるようになり、当院でも250人以上の方が治療を受けられています。条件がいくつかありますので、かかりつけの先生を通してご相談ください。